

「板橋区第三次文化芸術振興基本計画策定検討会報告書」概要

板橋区第三次文化芸術振興基本計画の策定にあたり、文化芸術の施策について区民からの意見や専門的な意見、助言を行うものとして「板橋区第三次文化芸術振興基本計画策定検討会報告書」をまとめたので報告する。

検討会では、将来に向けた区の文化芸術振興を示す指針である板橋区文化芸術振興ビジョン（平成23年3月策定）に掲げる4つの施策の柱（①文化芸術の風おこし、②歴史文化の記憶つむぎ、③文化芸術の人そだて、④文化芸術の土づくり）を受け継ぎ、課題と方向性を検討した。

今後は報告書の意見を踏まえ、第三次計画を策定する。

1 「第二次計画」における課題

（1）板橋区としての文化イメージの不鮮明さ

区内の文化施設における多岐にわたる事業の実施回数や集客数など、実績ばかりが計画事業を実施した成果として報告されており、現計画を推し進める上での板橋区を代表するような文化イメージが伝わっていない。

（2）地域の文化芸術へのさらなる気づき

田遊びや説経浄瑠璃など、区で昔から継承されており、地元の人が親しみを持って取り組んでいる区の文化芸術について十分に目を向けられていない。

（3）有効な周知方法の検討

区が行う文化事業について、その存在が区民に十分に認知されていない。また文化芸術に関する情報を必要としている区民に十分に届いていない状況にあるため、広報を行う際に何らかの工夫が必要となっている。

（4）文化施設のさらなる魅力向上

文化会館や美術館、ポローニャ子ども絵本館など特色ある区立の文化施設を有しているのにも関わらず、施設に関する情報や最寄りの交通機関から施設への行き方などの案内が分かりにくく、当該文化施設が持つ有用性が十分に生かされていない。

（5）計画事業の明確な区分け

計画事業のうち、事業実績を重視すべきものと、実績数値だけにこだわらずに将来に向かって保存すべきものとの位置付けが明確になされていない。

2 「第三次計画」の方向性

（1）板橋区ならではの文化芸術振興の推進

区内において、これまでの計画事業として推進されてこなかった文化施設や文化事業、地域の取り組みについてその魅力を掘り下げ、区民に広く周知を行うことによっ

て板橋区ならではの文化をさらに振興させ、未来永劫守り育てていくこと。

(2) 重点施策の明確化・事業の絞り込み

次期計画における計画事業において重点施策の設定及び事業の絞り込みを行う。それにより、板橋区として発信したい文化イメージの形成・発信を推進すること。

(3) 「絵本のまち板橋」などの代表的文化イメージの推進

区が今後推し進めていく事業展開として、板橋区とボローニャ市との絵本を介した両者のつながりや友好提携から現在に至るまでの絵本に関する経緯を踏まえたうえでの※「絵本のまち板橋」(イメージ図参照)や「親子ミュージカルのまち板橋」といった、区の特性を際立たせる。板橋区ならではの文化をイメージできるような個別事業に注力するとともに、区民に広く周知を行うこと。

(4) ストーリー性を有した周知方法の推進

事業自体の周知強化はもとより、文化施設における場所やアクセスの周知、これまでの板橋区の事業の関係性に言及したストーリー性を有した周知方法を実施すること。

(5) 美術館・郷土資料館のさらなる魅力増進

貴重な文化的財産である美術館と郷土資料館が持つ魅力を最大限に発揮させるとともに、区民にもっと身近で気軽に足を運んでもらいやすくするような取組みや環境整備を行うこと。

(6) オリンピックに向けた文化芸術事業の推進

東京オリンピック・パラリンピックを契機とし、外国の方をはじめ多くの人が東京を訪れることが想定されるため、旧中山道「板橋宿」周辺の名所・史跡や新たないぶきとなる絵本など、実際に板橋区に足を運んでもらう要因となるべき代表的な板橋区の文化をアピールする工夫を行うこと。

(7) 計画事業の目的別区分けの推進

計画事業の中で、大勢の人が参加するものと、少数の人でも続けるものとの区としての明確な位置付けを行うこと。

3 今後の予定

平成27年	6月～	庁内検討会（課長級）、庁内部会（係長級）
	9月	庁議報告（計画素案）
	11月	パブリックコメント
平成28年	1月	庁議報告（計画最終版）
	2月	委員会報告

「絵本のまち板橋」のイメージ図

施設案内

★絵本風のデザインを活用した親しみやすい
施設パンフレット

広報・周知

★絵本風のスタンプや封筒で親しみやすい区の
イメージを発信する

絵本のまち

「絵本のまち」の文化イメージでアプローチを行う。

ミュージカル・落語 etc

★絵本を契機として新たに興味を持って
もらえるようなきっかけに活用する

歴史

★絵本風の昔話を通して地域にある
史跡や歴史文化への興味につなげる